「2023年度班長・組長アンケート」

調査結果報告書(数値結果・コメント)

丸山町会改革推進グループ

1. 「2023年度班長・組長アンケート」調査結果概要

- (1)調査対象 丸山町会2023年度班長・組長経験者 計276名
- (2)調査期間・進め方
 - ①アンケート配布(郵送) 2024年4月30日 2023年度全班長・組長自宅宛て郵送・無記名調査(丁目・班・組記入欄あり)
 - ②アンケート提出・回収期限 2024年5月31日 町会事務所宛て返信用封筒で郵送
 - ③集計·分析·調査報告書作成 2024年5月7日~2024年6月22日
- (3)回収結果
 - 配布数: 276件
 - 回収数190件
 - 回収率: 68.8%
 - アンケート記述欄記載あり:82件(43.1%)

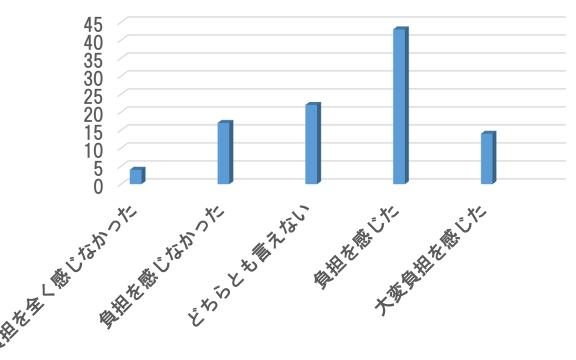
2. 「2023年度班長・組長アンケート」設問別調査結果

設問1. 班長業務の負担

負担を全く 感じなかった	負担を 感じなかった	どちらとも 言えない	負担を感じた	大変負担を 感じた	合計
4	15	20	39	13	89
4	17	22	43	14	100%

- ・班長業務に負担を感じた人は、全体の57%、 高齢によるご自身の負担、班・組における 「動ける人への負担の偏り」をあげる人が多い。
- ・負担の原因は、班・組ごとに異なる。 記述欄の記載が多い項目であるが、 詳細分析、現状把握の後、 町会として、丁目・班・組単位のケースごとの 対応を検討していく必要がある

班長業務の負担



設問2. 負担を感じた班長業務

	町会費・募金の 集金納付	広報関係文書の 回覧・配布・掲示	総会議案表決権 の配布・回収	町会事務所への 連絡・書類提出	町会会議・説明会 への出席
計	114	130	144	160	168
順位	1位	2位	3位	4 位	5位

- ・負担を感じた順番に1(位)から5(位)まで番号を入れて頂いた。
- ・5つの班長業務ごとに有効回答の1(位)~5(位)の合計を算出した。
- ・絶対数の小さい業務ほど順位が高く、業務負担が大きい業務と評価できる。

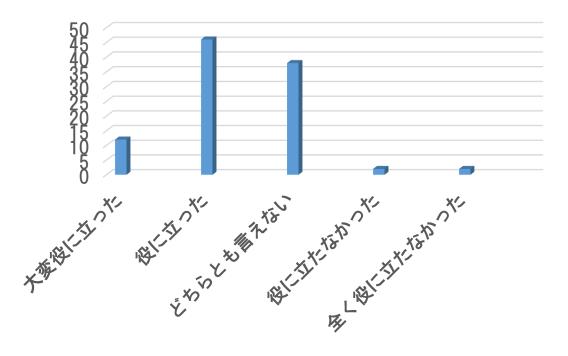
- ・町会費・募金の集金納付、文書の回覧・配布・掲示、総会議案表決権の配布・回収の順で、 班長負担の大きさを挙げている人が多い。
- ・記述欄の詳細分析、ケースごとの実態調査を行い、町会としての対策を検討する必要がある。

設問3. 班長会議における説明、班長ハンドブック等配布資料の役立ち

大変役に立った	役に立った	どちらとも 言えない	役に立たなかった	全く役に 立たなかった	合計
10	40	33	2	2	87
12	46	38	2	2	100%

- ・班長会議における説明、班長ハンドブック等 配布資料の役立ちは、58%の人が評価している。 反面、約4割の人が肯定していないので、改善余地 はある。
- ・班長会議における毎年度共通している質問、要望、 班長会議後の事務所への問い合わせ、今回のアンケート 結果をもとに、班長に対する説明内容、配布ツール等 の見直しを行う必要がある。
- 新班長・組長が迷わずに済む業務マニュアルの整備等 サポートのやり方を検討する必要がある。

班長会議・ハンドブックの役立ち

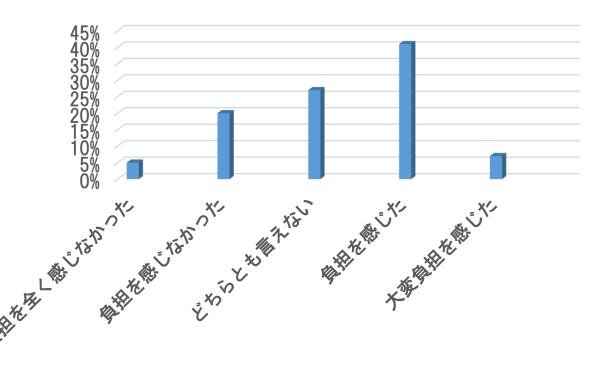


設問4. 組長業務の負担

負担を全く 感じなかった	負担を 感じなかった	どちらとも 言えない	負担を感じた	大変負担を感じた	合計
7	31	42	62	11	153
5%	20%	27%	41%	7%	100%

- ・組長業務に負担を感じた人は、全体の48%、 高齢によるご自身の負担、班・組における 「動ける人への負担の偏り」をあげる人が多い のは班長負担と同様。
- ・班・組一帯の問題として、丁目・班・組単位の ケースごとの対応を検討していく必要がある

組長業務の負担



設問5. 負担を感じた組長業務

	町会費・募金の集金	総会議案表決権の 配布・回収	広報関係文書の回覧・ 配布・掲示
計	120	193	212
順位	1位	2位	3位

- ・負担を感じた順番に1(位)から3(位)まで番号を入れて頂いた。
- ・3つの組長業務ごとに有効回答の1(位)~3(位)の合計を算出した。
- ・絶対数の小さい業務ほど順位が高く、業務負担が大きい業務と評価できる。
- 町会費・募金の集金納付、総会議案表決権の配布・回収、広報関係文書の回覧・配布・掲示の順で、 組長負担の大きさを挙げている人が多い。
- ・班・組一体の問題として、記述欄の詳細分析、ケースごとの実態調査を行い、町会としての対策を 検討する必要がある。

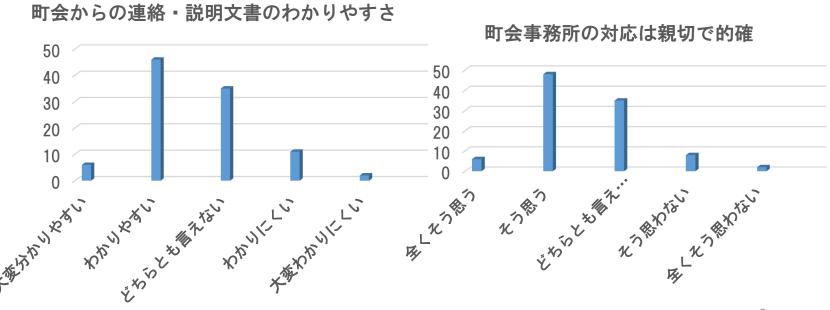
設問6. 町会からの連絡・説明文書のわかりやすさ

大変分かりやすい	わかりやすい	どちらとも言えない	わかりにくい	大変わかりにくい	合計
10	83	64	20	3	180
6	46	35	11	2	100%

設問7. 町会事務所の対応は親切で的確

全くそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全くそう思わない	合計
11	84	62	14	4	175
6	48	35	8	2	100%

- ・町会からの連絡・説明文書 のわかりやすさ、町会事務所 の対応については、過半数の 評価がある反面、否定的な 評価も10%以上ある。
- ・町会事務所の対応日・時間に ついても要望(記述欄)が多く、 早急に改善すべき問題である。

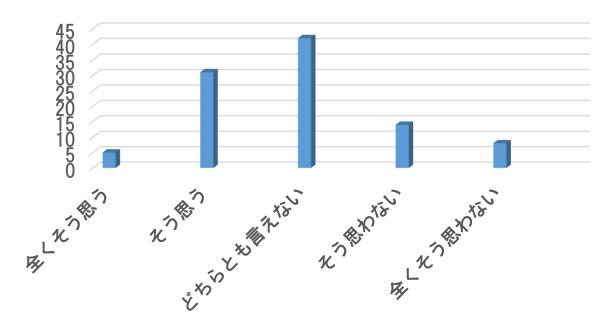


設問8. 丁目担当副会長・役員の班長・組長業務に対するサポート

全くそう思う	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	全くそう思わない	合計
9	53	72	25	13	172
5	31	42	14	8	100%

- ・丁目担当副会長・役員の班長・組長に対する サポートについては、否定的な評価が2割以上ある。 丁目別に班長・組長サポートを強化する体制 をつくり、積極的な支援を行う必要がある。
- ・丁目別に班長・組長が困っている実態は 異なっていると考えられる。 副会長がリーダーシップを発揮して、まず、 班長・組長とのコミュニケーションを回復 し、実態把握を行うことから始めるべきである。

副会長・役員の班長・組長業務に対するサポート

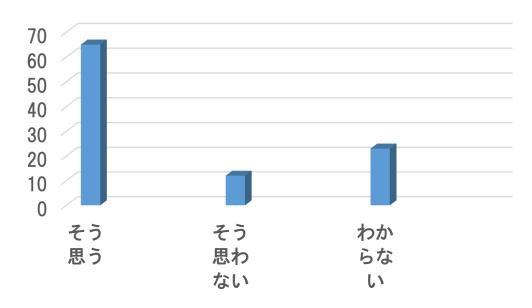


設問9. 班・組編成に問題があるか

そう思う	そう思わない	わからない	合計
118	21	42	181
65	12	23	100%

- ・班長・組長の65%が現状の班・組編成に問題があると考えている。
- ・世帯数のかたより、高齢化による班長・組長の 成り手不足、新たな分譲地増加による構成世帯数 の変化など班長・組長業務の負担にもつながってくる。
- ・現状を踏まえた班・組編成の見直しのための運用規定、 推進体制の早急な確立が必要となる。

班・組編成に問題があるか

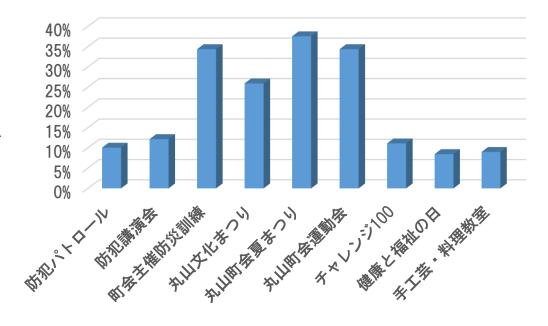


設問10. (1) 町会行事の参加経験

防犯 パトロール	防犯講演会	町会主催 防災訓練	丸山文化 まつり	丸山町会 夏まつり	丸山町会 運動会	チャレンジ 100	健康と 福祉の日	手工芸・料理 教室
19	23	65	49	71	65	21	16	17
189	189	189	189	189	189	189	189	189
10%	12%	34%	26%	38%	34%	11%	8%	9%

- ・班長・組長の町会行事の参加経験は、防災訓練、 夏まつり、運動会が30%を越えているが、 参加率一桁の行事も複数ある。 前年踏襲の事業・行事の繰り返しは、会員代表の 班長・組長からも認知、支持されていないと認識すべき である。
- 今後の町会行事の参加意向(参加意思)(後述) も踏まえ、町会員から支持される行事、行事の あり方を根本的に見直す時期と考える。

町会行事の参加経験

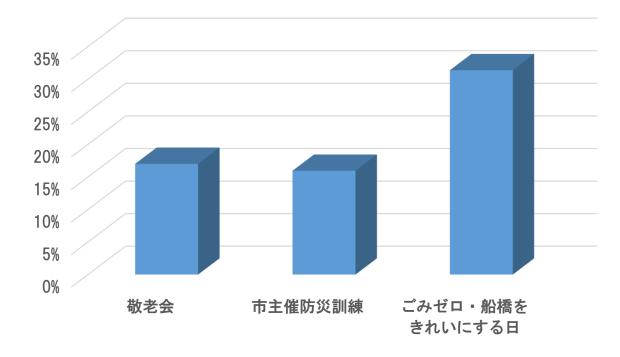


設問10. (2) 船橋市主催町会行事の参加経験

敬老会	市主催防災訓練	ごみゼロ・船橋を きれいにする日
32	30	59
188	188	188
17%	16%	31%

船橋市主催町会行事の参加経験

- ・船橋市主催の町会行事の参加経験も ごみゼロ・船橋をきれいにする日が 31%であるが、参加経験は少ない。
- 町会主催行事と共に前年踏襲を改め、 町会員の意思を反映させた行事に 見直し、船橋市担当課に提案、 働きかけることも必要と考えられる。

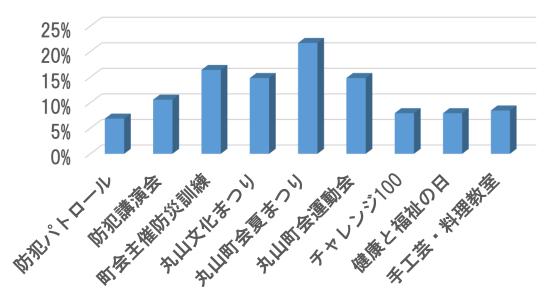


設問10. (3) 今後、現在行われている町会行事への参加意向

防犯 パトロール	防犯講演会	町会主催 防災訓練	丸山文化 まつり	丸山町会 夏まつり	丸山町会 運動会	チャレンジ 100	健康と 福祉の日	手工芸・料理 教室
13	20	31	28	41	28	15	15	16
189	189	189	189	189	189	189	189	189
7%	11%	16%	15%	22%	15%	8%	8%	8%

- ・現在行われている町会行事についての参加意向は、 夏まつりが22%で最大、軒並み、会員代表として の班長・組長の町会行事参加意向(意思)は、 極めて低調である。
- ・今回のアンケート結果の深堀と共に、 会員の真の意思を反映させる行事企画の あり方、進め方を具体的に考えなければ ならない。
- 比較的評価されている夏まつり、防災訓練に 絞って、今期中からの見直しも必要である。

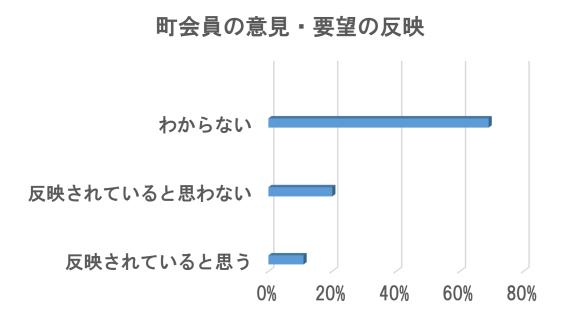
今後、町会行事への参加意向



設問11. 町会の事業・行事について、町会員の意見・要望の反映

反映されていると思う	反映されていると 思わない	わからない	計
20	36	129	185
11%	19%	70%	

- ・町会の事業・行事について、町会員の意見・要望が 反映されていると思っている班長・組長は11%、 肯定評価は極めて少ない。
- 19%の否定評価と共に、70%の「わからない」評価は、現町会の活動内容、役員の言動がほとんど不明という評価結果とも解釈できる。 町会としての情報発信の少なさも影響しているのかもしれない。

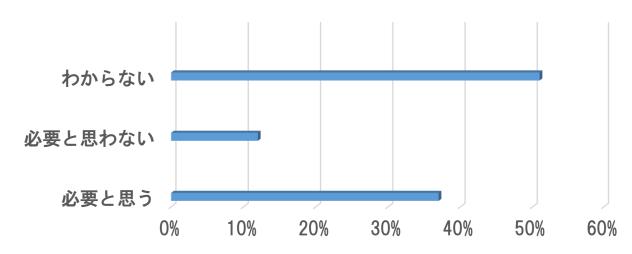


設問12. 町会員が企画、実施に参加できる仕組みの必要性

必要と思う	必要と思わない	わからない	計
67	22	94	183
37%	12%	51%	100%

- 町会員が事業・行事に参加できる仕組みの必要性について、「必要と思う」が37%、「わからない」も51%ある。
- 町会側から参加できる仕組みを具体的に 提案できれば、事業・行事への何らかの 参加が可能な人が増えていくと評価 できる。

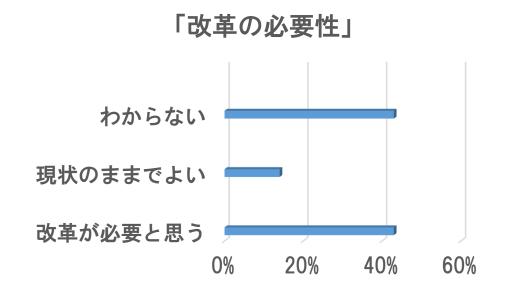
町会員が企画、実施に参加できる仕組みの必要性



設問13. 町会事業・行事、組織体制、運営の「改革の必要性」

改革が必要と思う	現状のままでよい	わからない	計
77	25	79	181
43%	14%	43%	100%

- ・「改革の必要性」が43%、「現状のままでよい」は、 14%、役員・委員アンケートと同様の結果が 町会員代表の班長・組長の認識でもあった。
- 町会側から具体的な改革提案を行っていけば、 「わからない」43%の人たちの賛同を得ることも可能 と考える。



■記述欄内容分類結果 コメント数による順位

アンケート記述欄の内容を分類すると、1. 高齢化、2. 町会の運営、3. 配布物・回覧、5. 集金業務、6. 班内の運営、7. 経営改革で、114件、82.6%を占める。

1. 高齢化	30 件	21.7 %
2. 町会の運営	30 件	21.7 %
3. 配布物・回覧	19 件	13.8 %
4. その他	12 件	10.1 %
5. 集金業務	12 件	8.7 %
6. 班内の運営について	12 件	8.7 %
7. 経営改革、それに繋がるもの	11 件	8.0 %
8. 防災	6 件	4.3 %
9. IT 化	4 件	2.8 %
10. 運動会	2 件	1.4 %